

アキギリ新品種「ミライ」シリーズの 特徴と管理方法



「ミライ」シリーズは、当研究所中津川支所において、2015年から育種に取り組み、2019年に品種登録申請した国内初の鉢花用アキギリの3品種で、秋を彩る花です。



「ミライブルー」
(出願番号：第34577号)



「ミライパープル」
(出願番号：第34576号)



「ミライピンク」
(出願番号：第34578号)

「ミライ」シリーズ

特徴

- アキギリとは、シソ科サルビア属の日本固有種で、主に山野の木陰に生える多年草
- 「ミライ」シリーズは国内で初めて品種登録されたアキギリの鉢花用品種で、花色が異なる3品種で構成
- 花の種類が少ない秋に開花し、耐寒性に優れ、中山間地の露地でも越冬し、管理も容易
- 「ミライブルー」は、開花期が9月下旬頃と最も早く、草姿がコンパクトで、花色はかすり状の青色
- 「ミライパープル」は、開花期が10月上中旬頃で、草姿にボリュームがあり、花色は紫と白のバイカラー
- 「ミライピンク」は、開花期が10月上中旬頃で、草姿にボリュームがあり、花色はピンクと白のバイカラー

管理方法

《置き場所》

- 直射日光を避け、涼しい場所に置いてください。
- 雨にあたって問題ありませんが、花もちが悪くなります。

《水やり》

- 水を好むため、土の表面が乾いたらたっぷりと与えてください。
底面給水鉢の場合は貯水部の水が無くなったら、
吸水口から水さしなどで水を注いでください。



底面給水鉢の水やり

《肥料》

- 花や葉を維持するために、3か月に一度程度固形肥料を土の表面に少量置いてください。

《病害虫》

- 病害虫はあまり発生しませんが、3～10月にかけてハダニが発生することがあります。その場合は市販の薬剤で防除してください。



表



裏

表面はかすり状になります。
裏面でハダニを目視で確認できます。

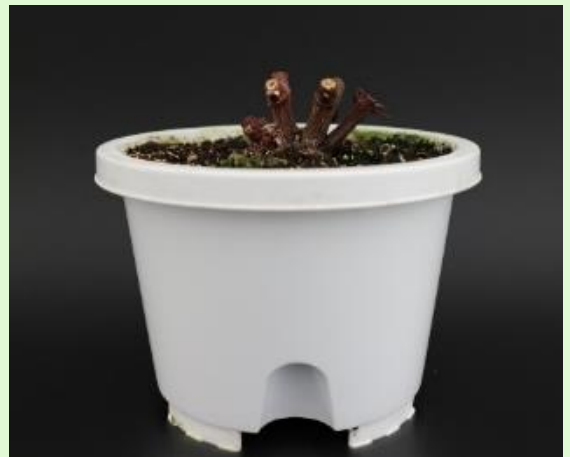
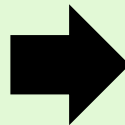
ハダニが発生した葉

《鑑賞終了後》

- 花が咲き終わり、葉が枯れたら、地際から3cm程度の高さで切り戻し、一回り大きな鉢に植え替えると翌年も花を楽しめます。植え替えの培土は、市販の園芸用のものを使用してください。寒さに強いので、花壇に植えても越冬し、翌年も花を楽しめます。



切り戻し前



切り戻し後

入手方法

- 令和3年度から花き市場を通じて全国へ出荷されています。お近くの園芸店を通じてお取り寄せください。

岐阜県中山間農業研究所 中津川支所

〒508-0203 岐阜県中津川市福岡1821-175
Tel (0573) 72-2711 Fax (0573) 72-3910

中山間 研究所

検索